



コーウェアとエッチ・ディー・ラボ SystemC に関する協業を拡張 TLM-2.0 向け新規トレーニングに CoWare Model Designer を利用

東京 日本 - 2008 年 7 月 3 日 ---

電子システムレベル (ESL) 設計ソフトウェアおよびサービスにおける世界有数のサプライヤであるコーウェア (コーウェア株式会社: 東京都渋谷区、社長: 今村信之)、ESL トレーニングとコンサルティング・サービスのプロフェッショナルなソリューション・プロバイダであり、日本中の顧客に提供しているエッチ・ディー・ラボ社は、CoWare Model Designer を利用した、Open SystemC Initiative (OSCI) から新規リリースされた SystemC TLM-2.0 業界標準を含む、SystemC およびトランザクション・レベル・モデリング (TLM) のトレーニングを開発中であることを発表しました。

コーウェア株式会社 代表取締役社長 今村信之のコメント:

「標準規格ベースのモデルによって得られる互換性と再利用性は、ハードウェアとソフトウェアの両方の開発チームが製品開発に仮想プラットフォームを活用する上で非常に重要です。エッチ・ディー・ラボ社との協業によって、日本の顧客が TLM-2.0 と TLM-2.0 で作成されたモデルをコーウェアの SystemC 環境でどのように活用できるかを、効果的に学習できるようになることを嬉しく思います。」

エッチ・ディー・ラボ社 代表取締役社長 長野 義史のコメント:

「コーウェアとエッチ・ディー・ラボは、SystemC TLM-2.0 における広範囲な経験を提供します。コーウェアの Model Designer は SystemC を用いた設計スキルの向上を望む設計者に対して、安定した学習しやすい環境を提供します。この“学習しやすい環境”を用いたトレーニングによって、設計者は短期間で SystemC を学習できます。我々は本トレーニングが日本における ESL 設計、検証およびソフトウェア開発に貢献できることを嬉しく思います。」

リリース

コーウェアの業界最先端 ESL 設計ソリューションは、OSCI と OCP-IP から提供されている SystemC と TLM 標準規格をベースに 2003 年より開発されています。TLM-2.0 標準規格には、2008 年下期にリリース予定の、プラットフォーム・アーキテクチャ設計、およびソフトウェア開発向けコーウェア ESL2.0 ソリューションにてサポートされます。TLM2-2.0 インタフェースを用いて作成された新規モデルはコーウェアの環境上でそのまま利用でき、コーウェアが提供している全てのソリューションのメリットを享受できます。また、SystemC Modeling Library (SCML)と補完的に活用することも可能です。エッチ・ディー・ラボ社の SystemC トレーニングはエッチ・ディー・ラボ社にて定期的に行われます。また顧客の要求に沿ったトレーニングも開催可能です。コーウェア ESL2.0 ソリューションを活用したトレーニング・コースは 2008 年 8 月開始予定です。

エッチ・ディー・ラボについて

株式会社エッチ・ディー・ラボは 1996 年設立以来、LSI 設計に関するソリューションを提供しております。日本国内に向けて、RTL や ESL 設計に関するトレーニングソリューションやコンサルティングソリューションを提供しております。最近では SystemC の立ち上がり時期からお客様の現場で SystemC を用いたモデリングやハイレベル合成のサービスに従事してきました。また、当社は日本における SystemC の推進、導入や標準化に向けての活動を積極的に取り組んでおります。

コーウェアについて

コーウェアは、Platform-driven 電子システムレベル(ESL)設計ソフトウェアおよびサービスにおける世界有数のサプライヤです。コーウェアは、ESL ツールの包括的なツールセットを提供しています。電子企業は、これらのツールを使用することにより、組み込みプロセッサ、オンチップバス、および DSP アルゴリズムなどのシステム IP を作成し、SoC プラットフォームのアーキテクチャを最適化し、ハードウェア/ソフトウェアを協調設計し、またデバイス・ソフトウェア開発に仮想プラットフォームを利用して、「設計を差別化」できます。コーウェアのソリューションは、SystemC を含むオープンな業界標準に基づいています。コーウェアの顧客には、家庭用電化製品、コンピューティングおよび通信を中心とした市場における主要なシステム、半導体および IP 企業が含まれます。コーウェアの法人投資家には、ARM Ltd. [(LSE:ARM);(Nasdaq: ARMHY)], Cadence Design Systems (NASDAQ:CDN), STMicroelectronics (NYSE:STM) および Sony Corporation (NYSE:SNE) があります。コーウェアはカリフォルニア州サンノゼに本社を置き、世界各地に支社を構えています。コーウェアおよびその製品やサービスに関する詳細は、<http://www.coware.co.jp> をご覧ください。

コーウェアは CoWare, Inc.の登録商標です。その他すべての商標は、各社が所有する商標です。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

コーウェア株式会社 営業技術本部
川原 常盛
TEL: 03-5768-6982
FAX: 03-5768-6984
E-mail: mktg_japan@CoWare.com

株式会社エッチ・ディー・ラボ セールスグループ
齋藤 暁
TEL: 045-477-4315
FAX: 045-477-4316
E-mail: a_saito@hdlab.co.jp